

**Yamato**

**デジタル台はかり**

**DP-6800**

**取扱説明書**



信頼・技術・創造

**大和製衡株式会社**

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要などきにお読みください。

# はじめに

この度は、デジタル台はかり“DP-6800”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このはかりは、工場・一般店頭でのご使用はもちろんのこと、鮮魚・青果関係・農家などの幅広い分野でお使いいただけます。また、計量だけでなく、お客様の用途に合わせた設定ができる「マルチファンクション機能」やオプションでの「無線通信機能」など画期的な機能を搭載しております。

この“DP-6800”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

---

## 目次

---

	頁
<b>1章 ご使用前にお読みください</b>	
1-1 安全に正しくお使いいただくために	1
1-2 使用上の注意とお願い	3
1-3 このような機能があります	4
1-4 製品の構成	5
1-5 各部の名称	5
1-6 はかりの性能を維持させるために	6
<b>2章 ご使用前の準備</b>	
2-1 はかりの組み立て	6
2-2 電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法	7
2-3 設置場所について	7
2-4 表示部及びキー操作部について	8
<b>3章 基本操作について</b>	
3-1 計量のしかた	9
3-2 目量切替のしかた	9
3-3 電源オフのしかた	9
3-4 零点リセットのしかた	10
3-5 風袋引きのしかた	10
3-6 総量・正味量の切り替えかた	10
3-7 風袋引きの取り消しかた	11
3-8 プリセット風袋引きのしかた	11
3-9 プリセット風袋引きの取り消しかた	12
<b>4章 ユーザパラメータについて</b>	
4-1 ユーザパラメータについて	13
4-2 ユーザパラメータへの入りかた	13
4-3 ユーザパラメータ表	14
4-4 各ユーザパラメータの説明	16

# 目 次

	頁
<b>5章 加算機能について</b>	
5-1 加算及び加算の取り消しかた	18
5-2 合計のしかた	20
<b>6章 マルチファンクション機能について</b>	
6-1 マルチファンクション機能について	21
I. 定量計量機能	21
II. チェッカ機能	21
III. ランク選別機能	22
IV. 計数機能	22
<b>7章 マルチファンクションの設定方法</b>	
7-1 マルチファンクションタイプの変更方法	23
7-2 品種データを登録する	24
I. 定量計量機能	24
II. チェッカ機能	25
III. ランク選別機能	26
IV. 計数機能	29
7-3 品種データを呼び出し、作業を行う	30
I. 定量計量機能	30
II. チェッカ機能	31
III. ランク選別機能	32
減算式ランク選別計量	32
加算式ランク選別計量	33
IV. 計数機能	34
<b>8章 使用地域別の重力加速度について</b>	
8-1 使用地域別の重力加速度について	35
<b>9章 オプションについて</b>	
9-1 オプションについて	36
<b>10章 その他</b>	
10-1 エラー表示について	37
10-2 仕様	40
10-3 外観寸法図	42






## 1-1 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。





この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の人々への危害や財産の損害を防止するためのものです。

また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

	<b>危険</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	<b>禁止</b>	してはいけないことを表しています。
	<b>強制</b>	しなければならないことを表しています。


●はかりのご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

- |   |                        |   |
|---|------------------------|---|
|  | <b>危険</b>              |   |
|  | <b>：感電事故を避けるために</b>    | ACアダプタのコードは、足、運搬車などの車輪で踏まないようにしてください。ACアダプタの抜き差しは、ACアダプタ本体の樹脂部を持って確実におこなってください。   |
|  | <b>：爆発、引火事故を避けるために</b> | 防爆機能を備えておりません。可燃性ガス、危険物などの存在する場所での使用は避けてください。   |
|  | <b>：火災、感電事故を避けるために</b> | 万一煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。 |


## 警告

-  : 不安定な場所で使用しない。


傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。

-  : 計量部カバーを持って持ち上げない。

計量部カバーが外れ、はかりが人の足の上などに落下し、負傷する恐れがあります。

-  : はかりの隙間、穴などに指を入れない。

ケガ、故障の原因になります。


-  : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。

毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。


## 注意

-  : 指定以外の電池を使用しない。


電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。

-  : 電池を火や水の中に入れてたり、加熱したりしない。


破裂する可能性があります。

-  : 電池の極性は指示通りに装着してください。


液漏れ、破裂する可能性があります。

-  : 電池をなめたり口に入れない。


電池を小さなお子様の手が届くところに置かないでください。

-  : 電池が切れたまま放置しない。


電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。

-  : はかりを落とさない。

故障の原因になります。

-  : はかりの分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、今後のサービスを受けられなくなる場合があります。

-  : はかりに水をかけない。

はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

# 1-2 使用上の注意とお願い

## ●故障の原因

- (1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (5) シンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。
- (6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手などを負傷する危険があります。
- (7) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

## ●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機など）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $+40^{\circ}\text{C}$ ，30%RH～85%RH）尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
  - 1) 高湿度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
  - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
  - 3) はかりに冷蔵庫などの冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

## ●電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池またはニッケル水素電池（充電電池）を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れを示すサイン[-bat-]を表示したら速やかに電池を取り替えてください。  
電池交換は、4本全て新しい電池に交換してください。古い電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、電池をはかりから取り外してください。電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) ACアダプタ使用時は、必ず電池をはかりから取り外してください。電池との併用は絶対しないでください。
- (6) ニッケル水素電池をご使用の場合は、必ずユーザパラメータの設定#25を001に変更してください。変更せずに使用されると、電池の寿命が短くなるなど性能の劣化を起こす場合があります。
- (7) ニッケル水素電池をご使用の場合は、電池に付属の取扱説明書記載の注意事項などを良くお読みになり、特に使用環境、使用温度などを遵守した上でご使用ください。

## 保管・廃棄について

### ●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。  
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは、精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

### ●廃棄について

- (1) はかりを廃棄する場合  
はかりは、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。  
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合  
使用済み乾電池は電極にセロハンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

## 始業時点検のお願い

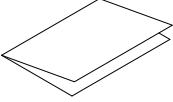
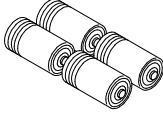
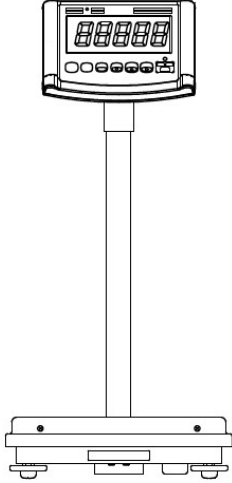
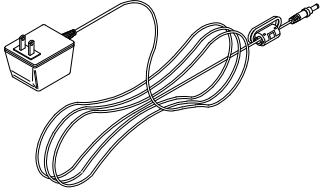
計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

### 1-3 このような機能があります

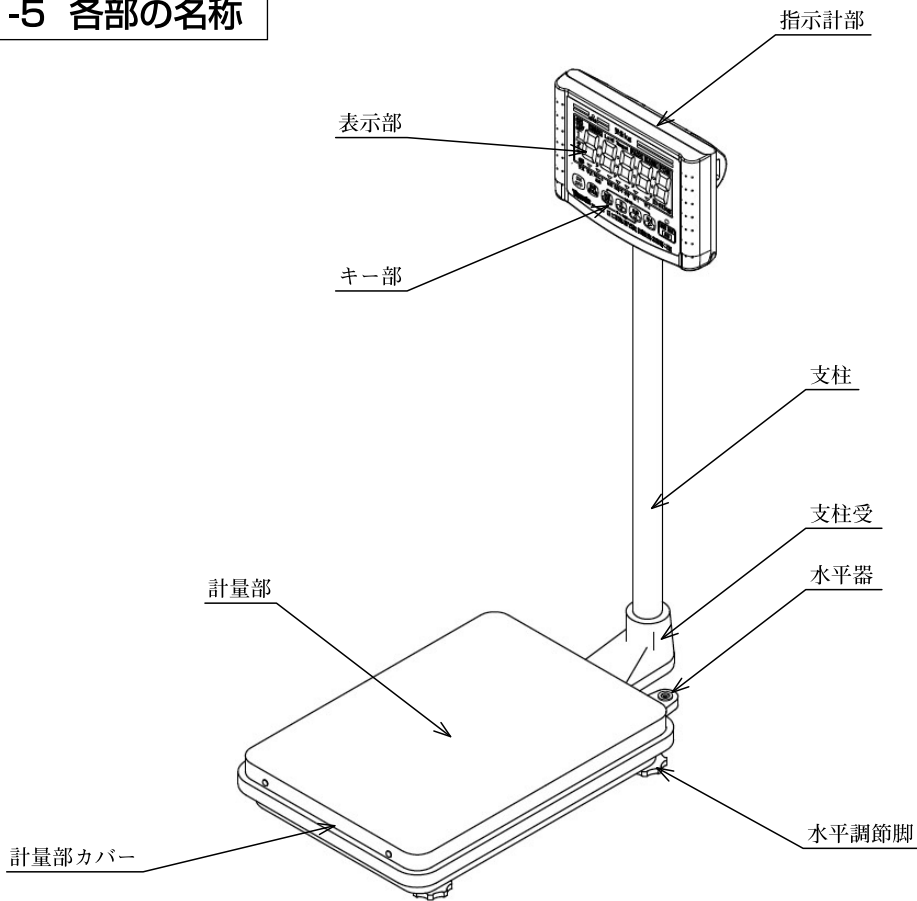
DP-6800シリーズには、下記のような機能があります。作業の目的に応じてお役立てください。

目 的	方 法
<b>【オートオフ】 (P.14参照)</b> はかりの電源を自動的にオフさせたい (電池使用時のみ)	出荷時設定は15分です。 ユーザパラメータ番号05の設定により変更できます。
<b>【目量切替】 (P.9参照)</b> はかりの目量を切り替えたい	はかりの目量をP.39の10-2 仕様の「4.ひょう量系列」にあるW1とW2に切り替えることができます。
<b>【風袋引き機能】 (P.10参照)</b> 計量物または容器の質量を0表示させたい	風袋キーを使ってワンタッチで風袋引きができます。
<b>【プリセット風袋引き機能】 (P.11参照)</b> ある特定の数値の風袋引きを行いたい	風袋キーと設定キーを同時に押すと、風袋値を入力することができます。
<b>【総量・正味量切り替え機能】 (P.10参照)</b> 計量部の総量または正味量が知りたい	総量・正味量キーを使って表示を切り替えることができます。
<b>【加算及び合計】 (P.18～20参照)</b> 計量した結果の合計回数及び合計質量を知りたい	計量の結果を内部メモリに加算し、表示に合計質量及び合計回数を表示させて確認することができます。
<b>【マルチファンクション機能】 (P.21～22参照)</b> <b>1. 定量計量機能 (P.24参照)</b> パック詰め作業の歩留まり率を向上させたい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	過不足量を表示しますので、歩留まりの向上に役立ちます。最大99品種のデータ登録ができます。
<b>2. チェッカ機能 (P.25参照)</b> 目標質量に対して適量であるか確認したい	現在の入れ目が目標質量に対して軽量・適量・過量であるか、瞬時に把握することができます。 最大99品種の上下限登録ができます。
<b>3. ランク選別機能 (P.26参照)</b> 計量物をより効率よくランク選別したい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	加算式、減算式のランク選別ができます。 15ランクの設定で最大12品種、2ランクの設定であれば最大66品種のデータ登録ができます。
<b>4. 計数機能 (P.29参照)</b> 計量物の個数を瞬時に把握したい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	質量から品物の個数を計算します。 個数チェックなどに最適です。

### 1-4 製品の構成

付属品	はかり本体	オプション
<p>●取扱説明書、保証書</p>  <p>●マンガン乾電池</p> 	<p>はかり本体</p> 	<p>●ACアダプタ</p> 

### 1-5 各部の名称





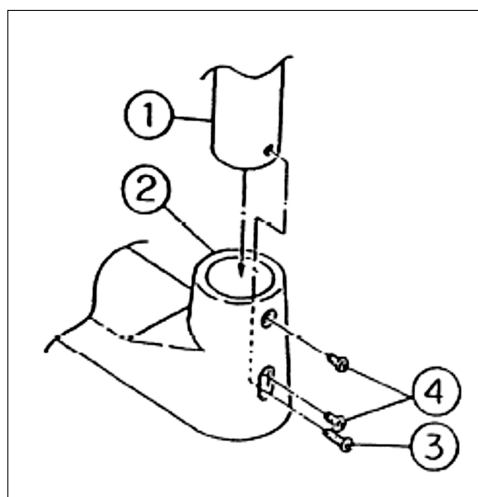
## 1-6 はかりの性能を維持させるために

- 計量部カバーを洗淨する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布などで汚れを拭き取ってください。  
布などを湿らす際、海水、汚れた水、不純物が入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。  
たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。  
万一、誤って分解したときは必ずご購入された販売店または、弊社へ連絡願います。
- はかりを落としたり、テーブルなどの固いものに当てたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。  
パッキンに異物が付着すると、防滴性を損なう原因になることがあります。
- 電池交換後、ケースは確実に締めてください（P.7の電池のセット及び交換方法参照）。
- 表示部、スイッチ部、ゴム部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

## 2-1 はかりの組み立て

### 組み立て手順

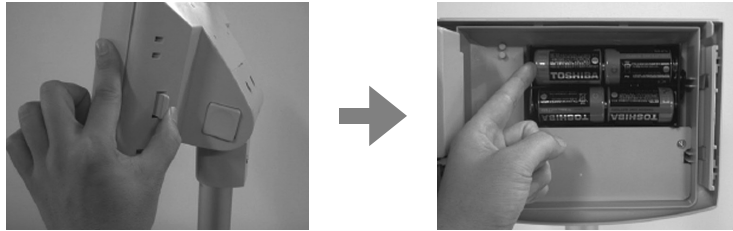
1. 支柱①を支柱取り付け台②に差し込んでください。
2. ネジ③を支柱①の抜け止め穴に合わせて締め込んでください。
3. ネジ④を締め込んで支柱①を固定してください。



## 2-2 電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法

### 電池

- ①指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
- ②ケースを開けると単1電池4本がありますので、電池を交換してください。  
注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。  
使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。  
注2) 性能の異なる電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池など)を一緒に使用しないでください。



### ACアダプタ



ACアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用されますと、故障の原因になります。

電池との併用はできませんので、必ず全ての電池を取り外してからご使用ください。

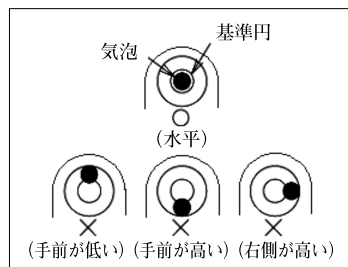
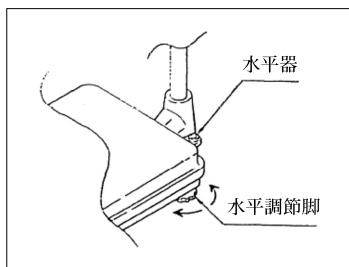
指示計下部にACアダプタのプラグをしっかりと差し込んでください。

## 2-3 設置場所について

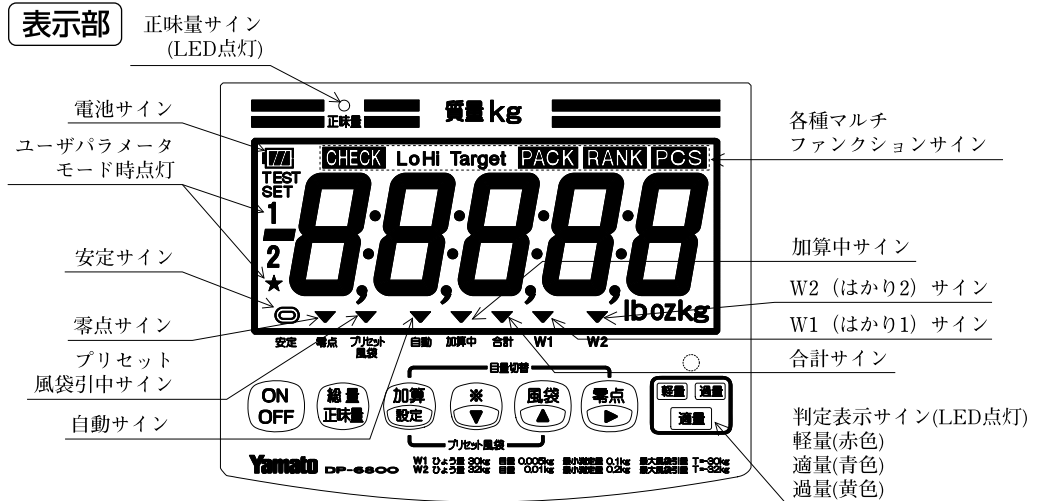
はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。また、がたつきがあっても正しい計量できません。

注) はかりは傾いた床に置かないでください(水平調整できる範囲を超える場合)。

はかり本体底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心に入るよう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください(右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります)。



## 2-4 表示部及びキー操作部について



### 判定用ランプ（マルチファンクション使用時に点灯・点滅します）

- 赤色 ターゲット質量に対し、軽量状態を示した場合に点灯または点滅します。
- 青色 ターゲット質量に対し、適量状態を示した場合に点灯します。
- 黄色 ターゲット質量に対し、過量状態を示した場合に点灯または点滅します。
- ランク選別機能では、各ランクが次の色に設定されています。
  - ランク1 青色（ランク8、15も同色）、ランク2 緑色（ランク9も同色）
  - ランク3 水色（ランク10も同色）、ランク4 赤色（ランク11も同色）
  - ランク5 紫色（ランク12も同色）、ランク6 黄色（ランク13も同色）
  - ランク7 白色（ランク14も同色）、ランク外ランプ点灯なし

### キー部（質量表示時）

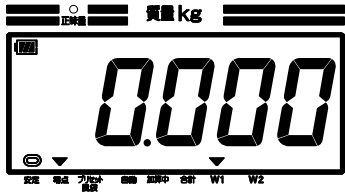
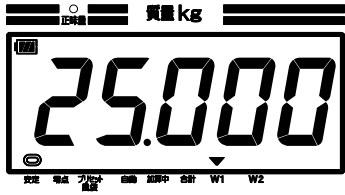
通常の質量を表示しているときは、各機能のサインが点灯しています。

	<b>電源ON/OFFキー</b> 電源を入れる時は、押すと電源がONします。 電源を切る時は、電源が切れるまで押し続けます。
	<b>零点リセットキー</b> 零点をリセットします。 設定時には設定値の桁を移動します。
	<b>風袋引きキー</b> 風袋引きします（ワンタッチ風袋引き）。 設定時には値を+1します。
	<b>※キー（アスターキー）</b> あらかじめユーザパラメータ#01で選択した機能に切り替えます。 設定時には値を-1します。また、押し続けると合計表示に切り替わります。
	<b>加算・設定キー</b> 機能切替の併用キーとして、プリセット風袋引の設定、目量切替に使用します。 単独では設定完了、計量結果の加算及びオプション時のデータ送信などに使用します。
	<b>総量・正味量キー</b> 風袋引中に押すと総量または正味量表示に切り替えます。

以降の説明及び例は、ひょう量30kgのはかりで説明をしています。


### 3-1 計量のしかた

例) 電源ONして、25kgの計量物を計量する場合

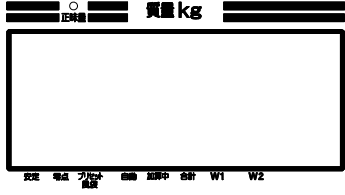
	操作説明	表示内容
①	<p>ON/OFF を押してください。</p> <p>全ての表示が点灯し、0.000を表示します。</p>	
②	<p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに計量物を載せてください。</p> <p>計量物の質量 (25kg) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。</p>	

### 3-2 目量切替のしかた




注) 加算機能を使用する場合は、途中で目量切替えができません。加算したデータをクリアしてから行ってください。

	操作説明	表示内容
①	<p>零点サインが点灯しているときに <b>加算設定</b> を押しながら <b>零点</b> を押してください。</p> <p>W1サインが点灯していればW2サインに切り替わり、W2サインが点灯していればW1サインに切り替わります。</p>	 <p>W1または、W2のいずれかのサインが点灯</p>

### 3-3 電源オフのしかた





	操作説明	表示内容
①	<p>電源が切れるまで <b>ON/OFF</b> を押し続けてください。</p> <p>電源がオフします。</p>	

### 3-4 零点リセットのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p> を押してください。</p> <p>零点をリセットし、0.000を表示します。</p>	 ↓ 


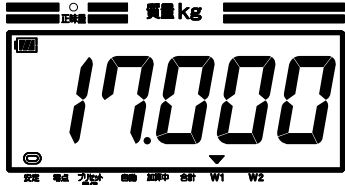
### 3-5 風袋引きのしかた

例) 2kgの容器を風袋引き後、15kgの計量物を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>容器をはかりに載せてください。</p> <p>表示部には容器の質量 (2kg) を表示します。</p>	
②	<p>安定サインが点灯したら  を押します。</p> <p>正味量サインが点灯し、0.000を表示します。</p>	
③	<p>計量物を載せてください。</p> <p>容器の質量を差し引いた計量物の正味質 (15kg) を表示します。</p>	




### 3-6 総量・正味量の切り替えかた

例) 2kgの容器と15kgの計量物の総量を表示する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>風袋引き中に  を押してください。</p> <p>総量と正味量を切り替えることができます。</p> <p>正味量表示中は、正味量サインが点灯します。</p>	


### 3-7 風袋引きの取り消しかた


例) 2kgの容器を取り除き、風袋引きを取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	はかりから容器を取り除いてください。 容器の質量 (2kg) をマイナス表示します。	
②	 を押してください。 正味量サインが消灯し、0.000を表示します。	

### 3-8 プリセット風袋引きのしかた




例) 1.5kgの風袋値を設定し、15kgの計量物を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	 を押しながら  を押してください。 風袋値入力画面を表示します。 あらかじめ風袋量を設定している場合は、設定した風袋値を表示しますので、変更しない場合は  を押してください。	
②	風袋値を「1. 5 0 0」に設定してください。  : 設定風袋値の桁を右へ移動します  : 設定風袋値を「+1」します  : 設定風袋値を「-1」します 風袋値設定後、  を押してください。 ※ 前回設定した風袋量を変更しない場合は数値は入力せずに  を押してください。	
③	設定完了後、入力した風袋設定値をマイナス表示し、正味量サインが点灯して風袋量1.5kgを引いた状態での計量が可能となります。	

	操作説明	表示内容
④	<p>例) 1.5kgの容器（風袋）に入った15kgの計量物を載せると13.500と計量物の正味質量を表示します。</p>	

### 3-9 プリセット風袋引きの取り消しかた

例) 1.5kgの風袋量を取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	<p>はかりから計量物を取り除いてください。          風袋量分（1.5kg）をマイナス表示し、零点サインが点灯します。          ※はかりに何も載ってない状態でないと、風袋量の取り消しはできません。（零点サイン点灯を確認）</p>	
②	<p> を押してください。          正味量サイン及びプリセット風袋引中サインが消灯し、0.000を表示します。</p>	

## 4-1 ユーザパラメータについて

DP-6800には、ユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。

下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

## 4-2 ユーザパラメータへの入りかた

	操作説明	表示内容
①	<p> を押しながらか  を押ししてください。</p> <p>ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p>	
②	<p>ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で行います。 設定が完了後、計量モードに戻るには、一度電源をオフし、再び電源をオンしてください。</p> <p>重要) 設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず  を押して次の番号に進めてください。数値を変えただけで電源をオフしても設定値は変更できません。</p> <p> : 次のパラメータ項目へ進みます。押し続けると自動で進みます。</p> <p> : パラメータの設定を「+1」します</p> <p> : パラメータの設定を「-1」します</p> <p> を押しながらか  : 前のパラメータ項目へ戻ります。</p>	

注) 「CLEAR」画面について

	操作説明	表示内容
①	<p>ユーザパラメータ設定中、画面に「CLEAR」を表示した場合  を押してユーザパラメータ設定画面へ戻ってください。</p> <p>※ 「CLEAR」はオプション用の機能です。</p>	



## 4-3 ユーザパラメータ表

注1) #01のマルチファンクションタイプを変更した場合、変更前の設定値を全てクリアします。

注2) #02のランク設定を変更した場合、変更前の設定値を全てクリアします。

注3) #26の設定目量を変更した場合、変更前の設定値を全てクリアします。

番号	名称	設定値	機能説明
#01	マルチファンクション選択	000 : マルチファンクション機能停止 (出荷時設定) 001 : 定量計量機能 002 : チェッカ機能 003 : ランク選別機能 004 : 計数機能	
#02	ランク設定数	000 : 設定禁止 001~015 : (006出荷時設定)	
#03	ブザー鳴音選択	000 : ブザーを鳴らさない (出荷時設定) 001 : 軽量でブザーを鳴らす 002 : 適量でブザーを鳴らす 003 : 過量でブザーを鳴らす 004 : 軽量・過量でブザーを鳴らす	
#04	安定時判定	000 : 上下限判別時: 範囲内なら連続ブザー 非安定時でもランク判別表示 001 : 上下限判別時: 非安定後の安定で単発ブザー (出荷時設定) 安定時のみランク判別表示	
#05	オートオフ時間 (分)	000 : オートオフしない 001 : 5分後オートオフ 002 : 10分後オートオフ 003 : 15分後オートオフ (出荷時設定) 004 : 30分後オートオフ 005 : 60分後オートオフ	
#06	ジャーナルプリンタ使用 (オプション機能用パラメータ)	000 : 無し (出荷時設定) 001 : 有り	
#07	判定時画面点滅選択	000 : 画面点滅させない (出荷時設定) 001 : 軽量時安定で点滅 002 : 適量時安定で点滅 003 : 過量時安定で点滅 004 : 軽量または、過量時安定で点滅 005 : #03:「ブザー鳴音選択」に同期させる	
#08	ランクの加算式/減算式切替え	000 : 加算式ランク選別動作 001 : 減算式ランク選別動作 (出荷時設定) 002 : 加算式マトリクス組合動作 003 : 減算式マトリクス組合動作 ※002、003はオプション機能用パラメータ	
#10	はかりID (オプション機能用パラメータ)	000~099 : 通信オプション使用時、電源オン時に表示 (000出荷時設定)	
#11 (#19)	CH1 通信タイミング (CH2通信タイミング) (オプション機能用パラメータ)	000 : 通信無し (#12の条件で加算のみ行う) (出荷時設定) 001 : #12の加算条件で送信 (CH2はCH1の動きに合わせる) 002 : 連続送信 003 : 状態変化毎送信	
#12	CH1 加算タイミング	000 : 加算機能停止 (出荷時設定) 001 : 安定時送信 (自動加算) 002 : 安定後取り除き送信 (自動加算) 003 : 加算キーで送信 (手動加算) 004 : 適量時送信 (自動加算) 005 : 適量時送信 (手動加算)	
#13	CH1 通信タイプ (オプション機能用パラメータ)	000 : Bluetooth™無線通信 001 : ZBee無線通信 002 : RS232C (出荷時設定) 003 : USBメモリ 004 : Bluetooth™無線モバイルプリンタ 005 : 音声ユニット	

番号	名 称	設 定 値 :	機 能 説 明
#14 (#20)	CH1 送信内容 (CH2 送信内容) (オプション機能用パラメータ)	001 : 品種番号 002 : 正味量 (出荷時設定) 004 : 風袋量 008 : 総量 016 : 日付 032 : 時刻 064 : 定量計量、チェック時は設定値送信／ランク時はランク 判定結果送信 128 : 状態フラグ	
#15 (#21)	CH1 通信速度 (CH2 通信速度) (オプション機能用パラメータ)	000 : 9600bps (出荷時設定) 001 : 2400bps 002 : 4800bps 003 : 9600bps 004 : 19200bps 005 : 38400bps	
#16 (#22)	CH1 パリティ (CH2 パリティ) (オプション機能用パラメータ)	000 : なし (出荷時設定) 001 : 奇数 002 : 偶数	
#17 (#23)	CH1 ストップビット長 (CH2 ストップビット長) (オプション機能用パラメータ)	000 : 1ビット (出荷時設定) 001 : 2ビット	
#18	CH1のCTSチェック (オプション機能用パラメータ)	000 : しない (出荷時設定) 001 : する	
#24	送信時SEnd表示	000 : 機能停止 001~008 : データ送信時、指定秒数SEnd表示 (001出荷時設定)	
#25	充電池使用	000 : 通常の電池使用時 (出荷時設定) 001 : ニッケル水素充電池使用時	
#26	設定目量の切り替え (ランク選別機能用パラメータ)	000 : 通常目量 001 : 詳細設定目量 (出荷時設定)	
#28	リレー入力選択 (オプション機能用パラメータ)	000 : 零調 (出荷時設定) 001 : 加算	
#29	赤外線リモコン (オプション機能用パラメータ)	000 : 使用しない (出荷時設定) 001 : 使用する	
#31	LED輝度	000 : 低輝度 (出荷時設定) 001 : 中輝度 002 : 高輝度	
#32	印字時の日付、時刻データ付加 (オプション機能用パラメータ)	000 : 日付印字なし、時刻印字なし (出荷時設定) 001 : 日付印字あり、時刻印字なし 002 : 日付印字なし、時刻印字あり 003 : 日付印字あり、時刻印字あり	
#33	マルチファンクション設定値印字 選択 (オプション機能用パラメータ)	000 : 無し (出荷時設定) 001 : 有り	
#34	毎回紙送り量 (オプション機能用パラメータ)	000 : 無し (出荷時設定) 001~015 : 指定行空送り	
#35	印字文字 (オプション機能用パラメータ)	000 : 漢字 (出荷時設定) 001 : アルファベット	
#36	印刷時、合計値のみ印字の選択 (オプション機能用パラメータ)	000 : 毎回、合計とも印字する (出荷時設定) 001 : 毎回印字は行わず、合計のみ印字する	
#37	ゼロ加算 (オプション機能用パラメータ)	000 : ゼロ加算なし (出荷時設定) 001 : ゼロ加算あり (表示0でも加算)	
#38	非加算	000 : 加算 (出荷時設定) 001 : 非加算	
#39	ランク外の音声番号 (オプション機能用パラメータ)	000~128 : (090出荷時設定)	

## 4-4 各ユーザパラメータの説明

### 【番号#01】マルチファンクションタイプ選択

DP-6800で搭載している「定量計量機能」、「チェッカ機能」、「ランク選別機能」、「計数機能」を選択します。

注) 使用する機能を変更する場合、変更前の機能で設定した品種データは全て消去します。

### 【番号#02】ランク設定数

ランク設定数を制限することで、登録品種数を増やすことができます。

ランク設定数と登録品種数の関係は下記の通りです。

注) ランク設定数を変更する場合、変更前に設定した品種データは全て消去します。

ランク設定数	登録品種数	ランク設定数	登録品種数	ランク設定数	登録品種数
02	66品種	07	24品種	12	15品種
03	49品種	08	22品種	13	14品種
04	39品種	09	19品種	14	13品種
05	33品種	10	18品種	15	12品種
06	28品種	11	16品種		

### 【番号#03】ブザー鳴音選択

定量計量、チェッカ機能使用時に設定範囲で安定した際、ブザーを鳴らすタイミングを切り替えることができます。

### 【番号#04】安定時判別

定量計量、チェッカ機能使用時に、ブザーを鳴らすタイミングを切り替えることができます。( #03と合わせて使用します)

また、ランク選別機能使用時はランクの判定表示させるタイミングを切り替えることができます。

### 【番号#05】オートオフ時間(分)

オートオフ時間を変更することができます。

### 【番号#06】ジャーナルプリンタの使用

オプションのジャーナルプリンタ(JPS-507)を使用するときに設定します。

### 【番号#07】判定時表示点滅選択

表示安定時に画面を点滅させることができます。

点滅の有無、または点滅タイミングを選択します。

### 【番号#08】ランクの加算式/減算式切替え

ランク選別機能の「加算式」「減算式」を設定します。

また、オプション機能を使用したときに、加算式マトリクス組合せ機能と減算式マトリクス組合せ機能を設定します。

### 【番号#10】はかりIDの設定

オプションの通信機能を使用したとき、はかりに機器番号を設定することができます。

複数台のはかりをパソコン上で管理する場合に使用します。

### 【番号#11 (CH1) または#19 (CH2)】通信タイミング

オプションの通信CH1またはCH2の機能を使用するときに、データを送信するタイミングを指定します。

### 【番号#12】加算タイミング

加算を行うタイミングを設定し、計量値をはかり内部メモリに加算することができます。

また、通信オプションを使用した場合、通信CH1 (CH2) の機能で#11 (#19) の設定値が001になっているときに、計量値データを送信するタイミングを指定します。

### 【番号#13】通信タイプ

オプションのCH1の通信媒体を選択します。

### 【番号#14 (CH1) または#20 (CH2)】送信内容

オプションの通信CH1またはCH2の機能を使用したときに出力するデータ内容を設定します。

設定は必要な項目の設定値を足した値を設定します。

**【番号#15～18 (CH1) 及び#21～23 (CH2)】**

オプションの通信CH1またはCH2の機能を使用するときには通信媒体に応じて設定するパラメータです。

**【番号#24】 データ送信時SEnd表示**

オプションの通信、印字機能を使用したとき、データを出力した事を示すために設定秒数間[SEnd]と表示します。

**【番号#25】 充電電池使用 ※充電電池使用時は必ず001に設定してください**

電源にニッケル水素タイプの充電電池を使用する場合に指定します。

ニッケル水素電池は終止電圧が乾電池より早いため、性能を維持するためにも予め設定をしてください。

また、ニッケル水素電池に付属される取扱説明書に記載の注意事項を遵守した上でご使用ください。

**【番号#26】 設定目量の切り替え**

ランク選別機能を使用したとき、詳細設定目量（通常目量より小さい目量）で設定するか、通常の日量単位で設定するかを選択します。（P.41の7.機能 マルチファンクション機能にあるランク選別時詳細設定目量を参照ください）

注) 設定目量を変更した場合、変更前の設定した品種データは全て消去します。ご注意ください。

**【番号#28】 リレー入力選択**

オプションのリレー出力を使用するときには設定します。

**【番号#29】 赤外線リモコン**

オプションの赤外線リモコンに関するパラメータです。

赤外線リモコンを使用する場合に使用します。

**【番号#31】 LED輝度**

判定表示を示すLED点灯時の輝度を調整します。

**【番号#32】 印字時、日時データ付加選択**

オプションのプリンタを使用したとき、データ印字時に日付、時刻データの付加の有無を設定します。

**【番号#33】 マルチファンクション設定値印字選択**

オプションの無線プリンタに関するパラメータです。

マルチファンクション設定値の印字の有無を設定します。

**【番号#34】 毎回印字紙送り量設定**

オプションのプリンタ（JPS-507及び無線プリンタ）に関するパラメータです。

一回の計算データを印字したあとの紙送行数を設定します。

**【番号#35】 印字文字選択**

オプションの無線プリンタに関するパラメータです。

印字文字を日本語または英語に選択できます。

**【番号#36】 印刷時、合計値のみ印字の選択**

オプションの無線プリンタに関するパラメータです。

計量毎の印字は行いませんが、合計時のみ印字を行うようにすることができます。

**【番号#37】 ゼロ加算選択**

オプションの通信機能を使用したとき、質量0.000kgの加算有無を設定します。

ゼロ加算を行う場合は、ユーザパラメータ#12の送信のタイプを「003：手動送信」に設定してください。

**【番号#38】 非加算**

オプション機能のプリンタや通信時に加算として計量データの印字、送信は行いますが、はかり内部で計量データの合計を取らないようにすることができます。

**【番号#39】 ランク外の音声番号**

オプション機能の音声ユニット使用時にランク外で発生させる音声番号を設定します。

変更した場合は出荷時設定の「090」に設定し直してください。



## 5-1 加算及び加算の取り消しかた

毎回の計量値をはかり内部メモリに加算し、合計質量、計量した合計回数を確認したいときに使用する機能です。


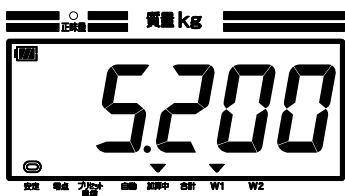

加算方法としては、計量する作業形態に合わせて加算するタイミングをユーザパラメータ番号12で選択することができます。


注) はかり内部メモリに加算した合計質量と合計回数は電源が切れるとクリアします。

加算中サインが点灯している間は、目量切り替えが行えません。目量切り替えを行う場合は、合計した加算データをクリアしてから行ってください。(P.20の「5-2 合計のしかた」を参照ください)

#12	加算タイミング	
		000：加算機能停止（出荷時設定） 加算機能は動作しません。使用する場合は001～005に設定してください。
		001：安定時送信（自動加算） 品物をはかりに載せ、はかりが安定したら自動で加算します。
		002：安定後取り除き送信（自動加算） 品物をはかりに載せませんが、載せ降ろしをして質量を調整しながら計量した後に全てを降ろし、安定すると降ろす直前の質量を自動で加算します。
		003：加算キーで送信（手動加算） 品物をはかりに載せ、安定した状態のときに  を押すと加算します。
		004：適量時送信（自動加算） マルチファンクションの定量計量機能、またはチェッカ機能使用時に、適量範囲のときに安定すると自動で加算します。
		005：適量時送信（手動加算） マルチファンクションの定量計量機能、またはチェッカ機能を使用し、適量範囲で安定した状態のときに  を押すと加算します。

### 加算のしかた






	操作説明	表示内容
①	<p>例) ユーザパラメータ番号12を「001：安定時送信（自動加算）」に設定した場合、自動サインが点灯します。</p> <p>はかりに品物を載せ、安定したときに自動的にはかり内部のメモリに計量値を加算します。加算時は「SEnd」と表示し、“ピー”とブザーが鳴り、はかり内部のメモリに計量値を加算し、加算中サインが点灯します。</p>	 <p>↓</p> 
②	<p>例) ユーザパラメータ番号12を「003：加算キーで送信（手動加算）」に設定した場合、自動サインは消灯します。</p> <p>はかりに品物を載せて行き、目標の質量になった時点で  キーを押すと加算します。</p>	

	操作説明	表示内容
③	次の加算をするには、一旦はかりに載せた品物を全て降ろしてください。 はかりの表示が0.000になると、次の加算を行えます。	

### 加算の取り消しかた

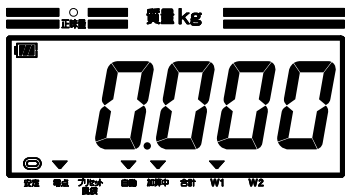

加算を行っているときに、誤って加算した計量を1回だけ取り消すことができます。

注) 減算は、計量後、次の加算を行うまでの1回だけとなり、計量をさかのぼって取り消すことはできません。

	操作説明	表示内容
①	はかり内部のメモリに計量値を加算したときに、計量する品物を間違えた、または、計量する質量を間違えた場合、加算したデータを1回だけ取り消すことができます。	
②	 キーを押しながら、  キーを押すと「SEnd」と表示をし、“ピー”とブザーが鳴り、直前に加算したデータを取り消します。 ※2回以降は受け付けません。	
③	取り消しを完了しました。 引き続き、計量を行ってください。	

## 5-2 合計のしかた

例) 計量回数が145回、合計質量が196.535kgになった結果を表示させる場合

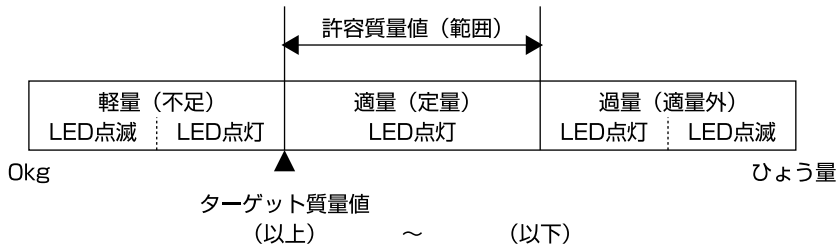
	操作説明	表示内容
①	1回でも加算を行うと、加算中サインが点灯します。	
②	加算中サインが点灯しているときに  を押し続けると、加算した合計質量表示1（合計値の下5桁）の画面に切り替わります。 最初に196.535kgの5桁分、96.535を表示します。	
③	 を押すと、加算した合計質量表示2（合計値の6桁以上）の画面に切り替わり、196.535kgの6桁目以上の1を表示します。	
④	 を押すと、計量し、加算した合計回数表示の画面に切り替わります。	
⑤	 を押すと、通常モードに戻ります。 引き続き加算を行う場合は、このまま計量を再開してください。	
⑥	加算したデータをクリアして、再度1回目から計量を行う場合は  を押し続けてください。 “ピー”とブザーが鳴り、はかり内部に加算したデータをクリアし、加算中サインは消灯します。	

## 6-1 マルチファンクション機能について

マルチファンクション機能とは、よりスピーディーに正確な計量作業をサポートするための機能です。

### I. 定量計量機能

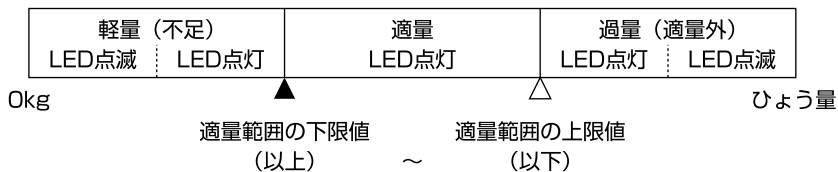
用途	定量詰め作業
計量方式	ターゲット質量値をはかりに記憶させ、その値をマイナス表示します。 例) ターゲット質量値=10kgの場合、表示には-10.000kgと表示します
メリット	品物の投入量が一目瞭然となり、作業ミスを予防します。
設定値	①ターゲット質量値 ②許容質量値
最大品種登録数	99品種



※ターゲット+許容値がひょう量を超えない範囲で設定してください。  
(ターゲット+許容値 ≤ ひょう量)

### II. チェッカ機能

用途	チェック作業
計量方式	上下限値を設定し、品物の軽量・適量・過量を判別します。
メリット	品物が適量かどうか一目でわかります。
設定値	①適量範囲の下限值 ②適量範囲の上限值
最大品種登録数	99品種





### Ⅲ. ランク選別機能

用途	ランク選別作業
計量方式	あらかじめ、各ランクに相当する質量範囲をはかりに記憶させ、記憶した値に基づいてランクを表示します。
選別方式1 加算式ランク選別方式	はかりに載せた品物の質量に応じて、ランク選別をします。
選別方式2 減算式ランク選別方式	はかりに載せた多くの品物の中から、取り除いた品物の質量に応じてランク選別します。
メリット	品物のランクが一目瞭然となり、作業ミスを予防します。
設定値	①各ランクの下限值 ②ランク外の下限值
最大品種登録数	66品種（2ランク/1品種） 12品種（15ランク/1品種）
















※ランク選別時は通常の目量より細かい目量で設定することができます。  
 ただし、最小測定量は4目量となるため、ランク1は4目量以上の設定値としてください。  
 (P.41 10-2仕様の「7.機能 マルチファンクション機能」を参照してください)

### Ⅳ. 計数機能

用途	計数作業
計量方式	定数の品物（10、20、50、100、200個）から1個当たりの質量を求め、品物全体の個数を計算します。
メリット	品物の個数を瞬時に計算し、表示します。
設定値	なし
最大品種登録数	1品種

## 7-1 マルチファンクションタイプの変更方法

	操作説明	表示内容
①	<p>  を押しながらか  を押ししてください。                      ユーザパラメータ設定画面に移ります。                 </p>	
②	<p>  を押して、マルチファンクションタイプを選択し、 を押ししてください。                 </p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     000：マルチファンクション機能停止                      001：定量計量機能                      002：チェッカ機能                      003：ランク選別機能                      004：計数機能                 </div>	 <p>※  を押すと、画面はパラメータ番号 2 に替わります。</p>
③	<p>                     (003：ランク選別機能を選択した場合のみ)                      再び  を押して、パラメータ番号を 0 8 まで移動させ、 を押してランク選別タイプを選択し、 を押ししてください。                 </p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     000：加算式ランク選別機能                      001：減算式ランク選別機能                 </div>	
④	<p>                     電源が切れるまで  を押し続けてください。                      電源がオフします。                      ※マルチファンクション機能の設定値変更が完了です。                 </p>	

## 7-2 品種データを登録する

### I. 定量計量機能







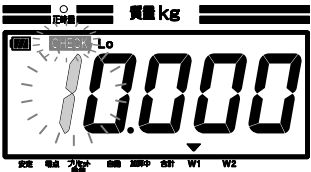





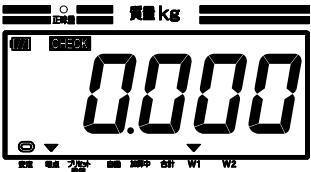
注) 定量計量機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

例) 品種番号3を選択し、ターゲット質量値を10kg、許容質量値1.5kgに設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「001」に設定しておいてください。	
①	電源ON後に  を押してください。 品種を選択する画面に移ります。	
②	品種番号を「3」に設定してください。 : 品種番号を「+1」します : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、 を押してください。	
③	ターゲット質量値を「10.000」に設定してください。 : 設定質量値の桁を右へ移動します : 設定質量値を「+1」します : 設定質量値を「-1」します 質量値設定後、 を押してください。	
④	許容質量値を「1.500」に設定してください。 : 設定質量値の桁を右へ移動します : 設定質量値を「+1」します : 設定質量値を「-1」します 質量値設定後、 を押してください。	
⑤	品種番号3に任意のデータを登録し、定量計量を開始します。 ※再び、 を押すと、品種設定画面に戻ります。 実際の作業についてはP.30をご覧ください。	

## II. チェッカ機能

例) 品種番号2を選択し、10kgから11kgを適量範囲に設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「002」に設定しておいてください。	
①	電源ON後に  を押してください。 品種を選択する画面に移ります。	
②	品種番号を「2」に設定してください。  : 品種番号を「+1」します  : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、  を押してください。	
③	適量範囲の下限値を「10.000」に設定してください。  : 下限値の桁を右へ移動します  : 下限値を「+1」します  : 下限値を「-1」します 質量値設定後、  を押してください。	  青色点灯
④	適量範囲の上限値を「11.000」に設定してください。  : 上限値の桁を右へ移動します  : 上限値を「+1」します  : 上限値を「-1」します 質量値設定後、  を押してください。	  緑色点灯
⑤	品種番号2に任意のデータを登録し、チェッカ計量を開始します。 ※再び、  を押すと、品種設定画面に戻ります。 実際の作業についてはP.31をご覧ください。	  消灯



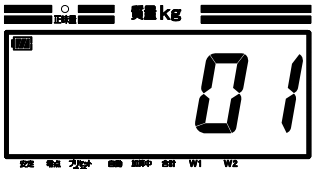



### Ⅲ. ランク選別機能

















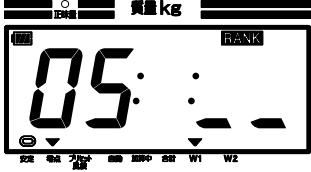

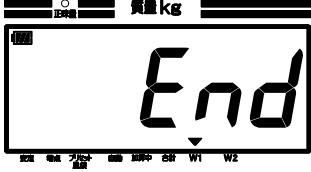
注) ランク選別機能は、取引証明用にはお使いいただけません。







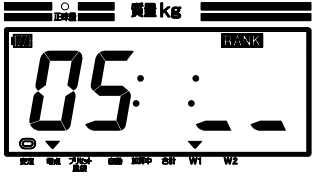
ランク選別は通常の目量より細かい目量で設定することができますが、最小測定値は4目量となりますので、ランク1は4目量以上の値を設定してください。

通常の目量でランク設定を行う場合は、ユーザパラメータ番号26を「000」に設定してください。



例) 品種番号5を選択し、ランク1を1kg以上2kg未満、ランク2を2kg以上3kg未満に設定する場合

	操作説明	表示内容
	品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「003」に設定しておいてください。 パラメータ番号02の出荷時設定値「006」によりランク設定数は6となっています。	
①	電源ON後に  を押してください。 品種を選択する画面に移ります。	
②	品種番号を「5」に設定してください。  : 品種番号を「+1」します  : 品種番号を「-1」します 品種番号設定後、  を押してください。 ランク1を選択する画面に移ります。	
③	 を押して、ランク1の下限值設定画面に移ってください。	
④	ランク1の下限値を「1.000」に設定してください  : 下限値の桁を右へ移動します  : 下限値を「+1」します  : 下限値を「-1」します 設定後、  を押してください。 ランク2を選択する画面に移ります。 注) 2つ以上のランクを設定しないと、品物のランクは表示しません。	
⑤	 を押して、ランク2の下限值設定画面に移ってください。	

	操作説明	表示内容
⑥	<p>ランク2の下限値を「2.000」に設定してください。</p> <p> : 下限値の桁を右へ移動します</p> <p> : 下限値を「+1」します</p> <p> : 下限値を「-1」します</p> <p>設定後、 を押してください。</p> <p>ランク3を選択する画面に移ります。</p> <p>※  を押しながら  を押すと、前の設定値の選択画面（この場合はランク1）に戻ります。</p>	
⑦	<p> を押して、ランク3の下限値設定画面に移ってください。</p>	
⑧	<p>ランク3の下限値を「3.000」に設定してください。</p> <p> : 下限値の桁を右へ移動します</p> <p> : 下限値を「+1」します</p> <p> : 下限値を「-1」します</p> <p>設定後、 を押してください。</p> <p>ランク4を選択する画面に移ります。</p>	
⑨	<p>途中で設定を完了する場合は  を押してください。</p> <p>これまで設定したデータを登録し、ランク選別機能を使った作業を開始します。</p> <p>※例では、ランク1を1kg、ランク2を2kg、ランク3を3kgと設定完了させています。この場合、ランク3は存在せず、ランク1の適量範囲が1kg以上2kg未満、ランク2の適量範囲が2kg以上3kg未満となり、3kg以上はランク外となります。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
⑩	<p>ユーザパラメータ番号02で設定したランク数までランクを設定し、最後にランク外を表す「End」まで設定ができます。</p> <p> を押して、ランク外の下限値設定画面に移ってください。</p>	

	操作説明	表示内容
⑪	<p>ランク外の下限値を「7.000」に設定してください。</p> <p> : 下限値の桁を右へ移動します</p> <p> : 下限値を「+1」します</p> <p> : 下限値を「-1」します</p> <p>設定後、 を押してください。</p>	
⑫	<p>品種番号5に任意のデータを登録し、ランク選別計量機能を開始します。</p> <p>画面左側が品種番号で、右側にランクを表示します。</p> <p>※再び、 を押すと、品種設定画面に戻ります。</p> <p>実際の作業についてはP.32をご覧ください。</p>	

注) パラメータ番号02の出荷時設定値を「000」に設定したときはランク設定できません。

<p>パラメータ番号02の出荷時設定値を「000」に設定したときはランク設定数が0になるため  を押ししても品種選択表示に切り替わりません。</p> <p>この場合、品種選択表示に切り替わらずに「norm」と表示します。</p>	
---	--

#### IV. 計数機能

注) 計数機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

例) サンプル数を100個で設定する場合

	操作説明	表示内容
	<p>品種データの登録前に、あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号01を「004」に設定しておいてください。</p>	
①	<p>電源ON後に  を押してください。                      サンプル数を設定する画面に移ります。</p>	
②	<p>サンプル数を「100」に設定してください。   : サンプル数10⇒20⇒50⇒100⇒200   : サンプル数200⇒100⇒50⇒20⇒10                      サンプル数設定後、 を押してください。                      設定したサンプル数を計量する画面に移ります。</p>	
③	<p>設定した数量分の品物を載せてください。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
④	<p> を押してください。                      載せた品物と設定したサンプル個数により単重を計算し、計数計量を開始します。                      実際の作業についてはP.34をご覧ください。</p>	 <p>個数表示中は2~4桁目の「.」(小数点)が点灯しています。</p>




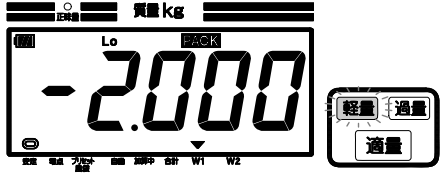

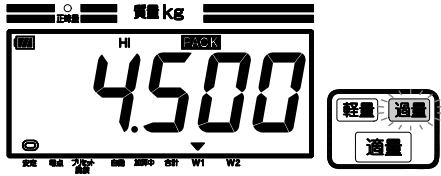

## 7-3 品種データ呼び出し、作業を行う

注) 加算機能を使用する場合は、途中で品種の切り替えができません。加算したデータをクリアしてから行ってください。

### I. 定量計量機能

注) 定量計量機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

例) 品種番号3 (ターゲット質量値を10kg、許容質量値1.5kg) を呼び出して作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
①	<p>☺を押して品種データ呼び出すか、または(ON/OFF)を押して品種番号を「3」に設定してください。</p> <p>☺: 品種番号を「+1」します</p> <p>☺: 品種番号を「-1」します</p> <p>品種番号設定後、(ON/OFF)を押してください。</p> <p>品種番号3の定量計量を開始します。</p>	 <p>消灯</p>
②	<p>はかりに品物を載せていきます。</p> <p>ターゲット質量値に満たない場合、軽量の判定LEDが点灯 (点滅) し、表示上部には [Lo] が点灯します。</p> <p>例) ターゲット質量値10kgで8kgまで品物を載せた場合、「-2.000」と表示します。</p> <p>ターゲット質量値からマイナス許容値より軽いときは点滅に変わります。</p>	 <p>赤色点滅</p>
③	<p>ターゲット質量値まで品物を載せると、0.000と表示し、適量の判定用LED (青色) が点灯し、表示上部には [Target] が点灯します。</p>	 <p>青色点灯</p>
④	<p>ターゲット質量値を超えた場合、過量の判定用LED (黄色) が点灯し、表示上部には [Hi] が点灯します。</p> <p>例) ターゲット質量値10kg、許容質量値1.5kgで14.5kgまで品物を載せた場合、「4.500」と表示します。</p> <p>10.0kgから許容値分の1.5kgを超えると点滅に変わります。</p>	 <p>黄色点滅</p>
	<p>(質量表示に戻す場合)</p> <p>はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから☺を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り替えはできません。</p> <p>※もう一度☺を押すと、定量計量機能に戻ります。</p> <p>☺は、離れたときに動作します。</p>	

## II. チェッカ機能

例) 品種番号2 (適量範囲10kg~11kg) を呼び出して作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
①	<p>☺ を押して前回使用したデータ呼び出すか、ON/OFF を押して品種番号を「2」に設定してください。</p> <p>⬆️ : 品種番号を「+1」します</p> <p>⬇️ : 品種番号を「-1」します</p> <p>品種番号設定後、ON/OFF を押してください。</p> <p>品種番号2のチェッカ計量を開始します。</p>	 <p>消灯</p>
②	<p>はかりに品物を載せていきます。</p> <p>ターゲット質量値に満たない場合、軽量の判定LEDが点灯し、表示上部には [Lo] が点灯します。</p>	 <p>赤色点灯</p>
③	<p>ターゲット質量値の場合、適量の判定LEDが点灯し、表示上部には [Target] が点灯します。</p>	 <p>青色点灯</p>
④	<p>ターゲット質量値を超えた場合、過量の判定LEDが点灯し、表示上部には [Hi] が点灯します。</p>	 <p>黄色点灯</p>
	<p>(質量表示に戻す場合)</p> <p>はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから ☺ を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り替えはできません。</p> <p>※もう一度 ☺ を押すと、定量計量機能に戻ります。</p> <p>☺ は、離れたときに動作します。</p>	

### Ⅲ. ランク選別機能／減算式ランク選別計量

注) ランク選別機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

例) 品種番号05 (ランク1 : 1kg以上2kg未満、ランク2 : 2kg以上3kg未満) を呼び出して作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容																
	あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号08を「001」に設定しておいてください。																	
①	<p>⏏ を押して前回使用したデータを呼び出すか、ON/OFF を押して品種番号を「5」に設定してください。</p> <p>⏏ : 品種番号を「+1」します ⏏ : 品種番号を「-1」します</p> <p>品種番号設定後、ON/OFF を押してください。 品種番号5の減算式ランク選別計量を開始します。</p>																	
②	<p>はかりに全ての品物を載せ、安定後、その中から品物を1個ずつ取り出すと、品物の質量をランク番号で表示します。</p> <p>例) ランク2の範囲が2kg以上3kg未満で質量が2.5kgの品物を取り除いた場合、「02」と表示します。</p>	 <p>青色点灯</p> <p>※ランクに応じて点灯色が変わります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ランク</th> <th>点灯色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01 08 15</td> <td>青色</td> </tr> <tr> <td>02 09</td> <td>緑色</td> </tr> <tr> <td>03 10</td> <td>水色</td> </tr> <tr> <td>04 11</td> <td>赤色</td> </tr> <tr> <td>05 12</td> <td>紫色</td> </tr> <tr> <td>06 13</td> <td>黄色</td> </tr> <tr> <td>07 14</td> <td>白色</td> </tr> </tbody> </table>	ランク	点灯色	01 08 15	青色	02 09	緑色	03 10	水色	04 11	赤色	05 12	紫色	06 13	黄色	07 14	白色
ランク	点灯色																	
01 08 15	青色																	
02 09	緑色																	
03 10	水色																	
04 11	赤色																	
05 12	紫色																	
06 13	黄色																	
07 14	白色																	
③	品物の質量が設定ランクよりも軽い場合、アンダーバーを表示し、ランク表示しません。																	
④	品物の質量が設定ランクよりも重い場合、オーバーバーを表示し、ランク表示しません。																	

### Ⅲ. ランク選別機能／加算式ランク選別計量

注) ランク選別機能は、取引証明用にはお使いいただけません。



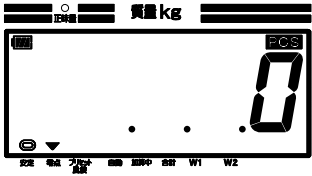
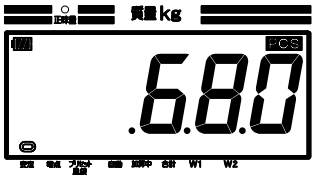




例) 品種番号05（ランク1：1kg以上2kg未満、ランク2：2kg以上3kg未満）を呼び出して作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
	あらかじめユーザパラメータ設定画面にてパラメータ番号08を「000」に設定しておいてください。	
①	<p>⏮ を押して前回使用したデータを呼び出すか、<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">ON OFF</span> を押して品種番号を「5」に設定してください。</p> <p>⏮ : 品種番号を「+1」します ⏭ : 品種番号を「-1」します</p> <p>品種番号設定後、<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">ON OFF</span> を押してください。</p> <p>品種番号5の減算式ランク選別計量を開始します。</p>	
②	<p>はかりに品物を載せます。</p> <p>品物の質量をランク番号で表示し、適量部は緑色に点灯します。</p> <p>例) ランク2の範囲が2kg以上3kg未満で質量が2.5kgの品物を載せた場合、「02」と表示します。</p>	 <p style="text-align: right;">緑色点灯</p>
③	品物の質量が設定ランクよりも軽い場合、アンダーバーを表示し、ランク表示しません。	
④	品物の質量が設定ランクよりも重い場合、オーバーバーを表示し、ランク表示しません。	
	<p>(質量表示に戻す場合)</p> <p>はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから ⏮ を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り替えはできません。</p> <p>※もう一度 ⏮ を押すと、ランク選別機能に戻ります。</p> <p>⏮ は、離れたときに動作します。</p>	

## IV. 計数機能

注) 計数機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

例) サンプル数を100個で設定して作業をおこなう場合

	操作説明	表示内容
①	<p>  を押して前回使用したデータを呼び出すか、 を押してサンプル数が100であることを確認してください。         </p>	
②	<p>           品物を載せてください。            計数機能を開始し、載せた品物の質量と単重から個数を求めて表示します。            例) 個数が680個の場合。         </p>	
	<p>           (質量表示に戻す場合)            はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから  を押してください。            ※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り替えはできません。            ※もう一度  を押すと、計数機能に戻ります。   は、離れたときに動作します。         </p>	

## 8-1 使用地域別の重力加速度について

DP-6800は使用地域を17の地域に区分しています。

はかりにはご使用いただける地域名、都道府県と、重力加速度の範囲を表示しています。

使用地域別の重力加速度の範囲については次の「使用地域別の重力加速度」を参照ください。

表示している地域以外でご使用された場合、正しい計量ができないだけでなく、取引証明にはご使用いただけません。

他の地域でご使用される場合は修理検定が必要となりますので、ご購入いただいた販売店または、弊社へご相談ください。

### 使用地域別の重力加速度

地域名	都道府県	重力加速度の範囲 (m/s <sup>2</sup> )
道北・道東地方 (十勝地方を除く)	道北地方(宗谷・上川・留萌) 道東地方(網走・根室・釧路)	9.804～9.807
道央・道南 ・十勝地方	道央(石狩・後志・空知) 道南(檜山・胆振・日高・渡島) 十勝地方	9.803～9.806
東北地方	青森県、岩手県	9.801～9.804
	宮城県、秋田県	9.800～9.803
	山形県、宮城県	9.799～9.802
	福島県	9.798～9.801
関東甲信越地方	新潟県、茨城県	9.798～9.801
	栃木県	9.797～9.800
	千葉県、神奈川県、山梨県、群馬県、埼玉県、 東京都(八丈支庁・小笠原支庁を除く)	9.796～9.799
	長野県 東京都(八丈支庁・小笠原支庁に限る)	9.795～9.798 9.794～9.796
北陸地方	福井県、富山県、石川県	9.797～9.800
東海・近畿 ・中国地方	静岡県、岐阜県、愛知県、三重県(東海4県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県(近畿2府4県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県(中国5県)	9.796～9.799
四国地方	香川県、愛媛県、徳島県、高知県	9.795～9.797
九州地方	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、 鹿児島県(薩摩・大隅地方に限る)	9.794～9.797
	鹿児島県(薩摩・大隅地方を除く)	9.791～9.794
沖縄地方	沖縄県	9.789～9.792

上記の内容についてご不明な点がございましたら、弊社に問い合わせてください。

参考：国土地理院のホームページ(<http://www.gsi.go.jp>)に、地域別の重力加速度について説明がありますのでご参照ください。

## 9-1 オプションについて


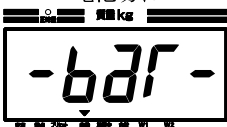
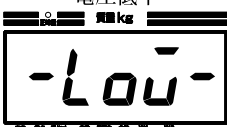


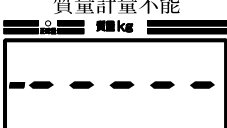
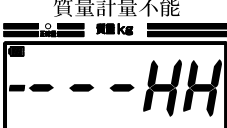
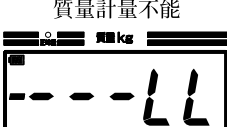

DP-6800には、次のオプションを準備しています。

オプションに関するお問い合わせは、はかりをご購入された販売店までご連絡願います。

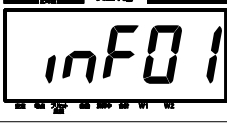


	オプション名	機能説明
①	専用ACアダプタ (A) / (B)	AC電源 (100V) から、はかりへの電力供給ができます。通常でご使用される場合以外に、オプションによって (A) または (B) を同梱しています。
②	無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
③	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	無線通信により、弊社指定のプリンタに計量データを印字することができます。
④	USBメモリ (工場出荷オプション)	USBメモリを介して、計量データをCSV形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
⑤	ジャーナルプリンタJPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタ (はかりと一体型) と接続し、計量データを印字することができます。
⑥	リレー接点入出力 (工場出荷オプション)	リレー接点入出力とお客様所有の外部機器を接続し、外部機器より軽量・適量・過量を判別することができます。
⑦	RS232C入出力 (工場出荷オプション)	RS232C出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ出力することができます。
⑧	USB入出力 (工場出荷オプション)	USB出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ出力することができます。
⑨	音声ランク出力ユニット (工場出荷オプション)	ランク選別機能使用時、専用音声ユニットを利用して、音声案内にて各ランクを識別することができます。
⑩	マトリクス組合せ機能 (工場出荷オプション)	ランク選別機能使用時の質量選別表示機能を用いた簡易組合せ機能で、判別した複数の重い品物や軽い品物を組合せて合計質量の平均化を図ることができます。

## 10-1 エラー表示について

下記のような表示が出た場合は、エラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。  
 下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
電池残量少 	電池の残量が少なくなっています。	新しい電池を準備または、全て新しい電池と交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
電池切れ 	電池の残量が無くなっています。	全て新しい電池と交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
電圧低下 	ACアダプタの電圧が大きく低下しています。	AC電圧が低下しています。 別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
質量計量不能 	質量が-5目量未満になっている場合に表示します。	零点リセットキーを押してください。 また載台カバーに何か物が接触している場合は取り除いてください。
質量計量不能 	質量が+5目量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。
質量計量不能 	質量を検出する部分に異常があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
質量計量不能 	重い物を載せたまま電源オンした場合に表示することがあります。	載台に何も載せずに電源をオンしてください。 電源オン時に零調整できる範囲は、ひょう量×+12%以下となります。
質量計量不能 	はかり本体と載台カバーの隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。	物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載台に触れていないことを確認してから  キーを押してください。 電源オン時に零調整できる範囲は、ひょう量×-7%以上となります。



表示内容	原因	対処方法
<p>質量計量不能</p> 	<p>はかりの使用時、重たい計量物を載せて  を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>零点リセットできる範囲(ひょう量×1.9%)を超えています。 載せた計量物を取り除いて  を押してください。</p>
<p>質量計量不能</p> 	<p>載台に何か載せたままで電源オンし、その後取り除いて  を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>載台に何も載せずに電源をオンしてください。 零点リセットできる範囲はひょう量×-1.9%以上となります。</p>
<p>データ蓄積件数のエラー</p> 	<p>蓄積データがメモリ容量を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータをUSBメモリに転送して蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>ロール紙をセットしていないか、プリンタの蓋が開いている可能性があります。</p>	<p>ロール紙をセットしていることを確認し、プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。</p>
<p>通信時の異常</p> 	<p>通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。</p>	<p>左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。 このエラーを一時的に解除したい場合は、 を押し続けてください。 電源をオフするまでエラーを解除し、計量が可能となります。</p>
<p>データ蓄積件数の警告</p> 	<p>USBメモリに送信するための蓄積データがメモリ容量の90%を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータをUSBメモリに転送して蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>加算蓄積件数のエラー</p> 	<p>加算している質量、または加算回数がメモリ容量を超えています。</p>	<p>合計質量及び合計回数を確認した上で、合計値をリセットしてください。</p>
<p>電子回路の異常</p> 	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p>
<p>電子回路の異常</p> 	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p>

表示内容	原因	対処方法
<p>電子回路の異常</p> 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>電子回路の異常</p> 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>USB接続エラー</p> 	USBキーが差し込まれていない可能性があります。	USBキーの差し込を確認し、再度、データの送信を行ってください。
<p>音声ユニットエラー</p> 	音声ユニットに異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>プリンタ充電時間の超過</p> 	ジャーナルプリンタへの充電時間が10秒を超えた場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>時計機能エラー</p> 	時計機能を備えたオプション基板に搭載の時計機能に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>プリンタエラー</p> 	無線プリンタのバッテリー残量が少なくなっています。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
<p>プリンタエラー</p> 	無線プリンタから応答がなかった場合に表示します。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
<p>プリンタエラー</p> 	無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。	はかりとプリンタの電源をオフし、十分に時間を空けてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>設定値の異常</p> 	マルチファンクションの設定中に異常な値が入力されています。	 キーを押して、もう一度、設定をやり直してください。

## 10-2 仕様













■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 (型式) DP-6800
2. 計量方式 電気抵抗線式 (デジタルロードセル)
3. 載台寸法 W350mm×D500mm
4. ひょう量系列







### □DP-6800 複目量

	ひょう量	目量	精度	最小測定量	最大風袋引量
W1	30kg	0.005kg	1/6000	0.1kg	30kg
W2	32kg	0.01kg	1/3200	0.2kg	32kg
W1	60kg	0.01kg	1/6000	0.2kg	60kg
W2	64kg	0.02kg	1/3200	0.4kg	64kg
W1	120kg	0.02kg	1/6000	0.4kg	120kg
W2	150kg	0.05kg	1/3000	1kg	150kg

### 5. 表示部

表示管	液晶表示管 (7セグメントタイプ)	
数字サイズ	メイン表示部	: W23.5mm×H45mm
表示内容	質量表示	: 最大5桁
	電池残量表示 (  )	: 電池残量に応じて3段階表示
	安定サイン (  )	: はかりが安定しているときに点灯
	零点サイン (  )	: 0±1/4目量以内のときに点灯
	正味量サイン (赤色LED)	: 風袋引き中に赤色LEDが点灯
	プリセット風袋引中サイン (  )	: プリセット風袋引中に点灯
	自動サイン (  )	: 計量値をデータとして自動で処理するときに点灯
	加算中サイン (  )	: 計量値をデータとして加算処理しているときに点灯
	合計サイン (  )	: 合計表示中時に点灯
	W1、W2サイン (  )	: 目量切替時に選択した目量にて点灯
	チェッカ機能サイン (  )	: チェッカ機能使用中に点灯
	定量計量機能サイン (  )	: 定量計量機能使用中に点灯
	ランク選別機能サイン (  )	: ランク選別機能使用中に点灯
	計数機能サイン (  )	: 計数機能使用中に点灯
	軽量サイン (赤色LED)	: 定量計量、チェッカ機能使用時に軽量で点灯
	適量サイン (青色LED)	: 定量計量、チェッカ機能使用時に適量で点灯
	過量サイン (黄色LED)	: 定量計量、チェッカ機能使用時に過量で点灯

### 6. 操作部

-  : 電源オン・オフキー、マルチファンクション設定キー
-  : 零点リセットキー、設定値入力キー
-  : 風袋引きキー、設定値入力キー
-  : ※キー (アスターキー)、設定値入力キー
-  : 加算・設定キー、データ送信キー (オプション時)
-  : 総量・正味量キー

## 7. 機能

零点リセット機能	零点のずれをリセットします（ひょう量の±1.9%以内）
風袋引き機能	ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます
プリセット風袋引き機能	設定した数値の風袋量を引きます
総量・正味量切り替え機能	風袋引中に表示を総量または正味量に切り替えます
オートオフ機能	電池使用時に安定サイン灯状態が設定時間過ぎると、自動的に電源をオフします（出荷時は15分）
目量切替機能	はかりをW1か、W2に切り替えます ※W1またはW2は、ひょう量系列によります
マルチファンクション機能	定量計量機能、チェッカ機能、ランク選別機能（加算式・減算式）、計数機能の4つの機能の総称で、よりスピーディーで正確な計量作業をサポートします

ランク選別時詳細設定目量：

ひょう量	通常目量	詳細設定目量
30kg	0.005kg	0.001kg
32kg	0.01kg	0.002kg
60kg	0.01kg	0.002kg
64kg	0.02kg	0.005kg
120kg	0.02kg	0.01kg
150kg	0.05kg	0.01kg

## 8. 外観

寸法 : W370mm×D646mm×H785~805mm

自重 : 約14kg（乾電池込み）

## 9. 防塵・防水保護

指示計部/IPX2準拠

## 10. 電源

電池（単一乾電池×4本付属）あるいはACアダプタ（オプション）

定格電圧 : DC6V

消費電力 : 0.15W

### 11. 使用条件

使用温度範囲 : -10℃ ~ +40℃

使用湿度範囲 : 30% ~ 85% R.H.（結露無きこと）

### 12. 適用法規

日本国計量法（JIS B 7611-2: 2009 Lレベル）

### 13. オプション

専用ACアダプタ（A） / （B）

無線通信ユニット（ZBee、Bluetooth™）（工場出荷オプション）

無線プリンタ（Bluetooth™無線通信ユニット付き）（工場出荷オプション）

USBメモリ（工場出荷オプション）

ジャーナルプリンタJPS-507（工場出荷オプション）－ ACアダプタ（A）必須

リレー接点入出力（工場出荷オプション）

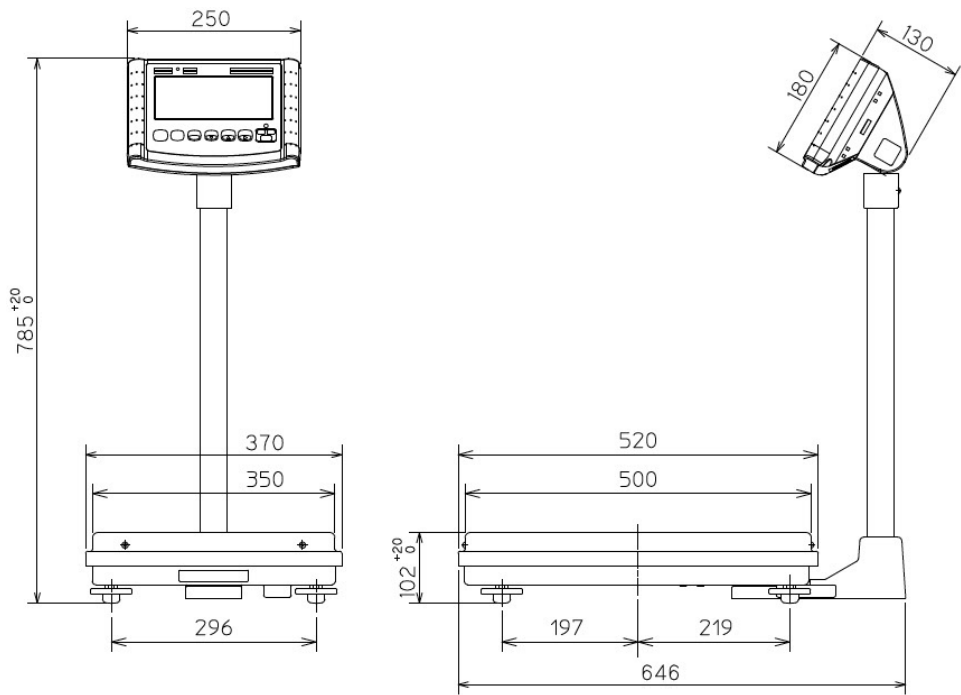
RS232C入出力（工場出荷オプション）

USB入出力（工場出荷オプション）

音声ランク出力ユニット（工場出荷オプション）－ ACアダプタ（B）必須

マトリクス組合せ機能（工場出荷ソフトオプション機能）

# 10-3 外觀寸法図



信頼・技術・創造

# 大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL.052-238-5731
千葉営業所	〒264-0025	千葉県若葉区都賀4丁目8番18号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921